

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は、教科書のページ数です。

2年 水ぞくかんのしいくいん 📖 44~51

●水族館の飼育員の仕事について書かれた説明文です。

●時間の順序を表す言葉に注意して、仕事の内容を読み取ります。

＜飼育員の仕事＞

- 動物の世話をすること。
- お客さんに動物の良さを伝え、楽しんでもらうこと。

＜一口の仕事＞

朝	掃除や動物の世話。
九時から	えさを作る。
いから	

一日の仕事の内容を、表にまとめるよ。



1年 はじめは「や!」 📖 28~39

●初めは無言ですれ違っていた、くまさんときつねさんが、「や。」と挨拶を交わすことによって、しだいに仲良くなっていくお話です。

●全文を声に出して読み、あら筋をつかみます。

くまさんときつねさんの行動や気持ちを読み取ります。

*くり返し出てくる「や。」「……や。」「やあやあ やあ。」にはどんな気持ちが入められているか、考えさせましょう。



4年 クラブのしょうかいチラシを作ろう 📖 28~31

●クラブの紹介チラシを作ること、伝えたいことを効果的に伝える工夫を学びます。

- 1 おすすめたことを書き出す。
- 2 キャッチコピーを作る。
- 3 キャッチコピー…内容や良さを、短い言葉や文章で分かりやすく表現したもの。
- 3 ボディコピーを作る。
- 4 ボディコピー…内容をより詳しく説明する文章。
- 4 絵・写真などと組み合わせ、チラシを仕上げる。

できたチラシは、掲示板に貼ったりして、三年生に見せよう。



3年 モチモチの木 📖 38~53

●峠のりょうし小屋にじさまと二人でくらす、五才の豆太の物語です。

- 1 おくびょうな豆太は、じさまなしで夜中に一人でせつちんにも行けない。
- 2 今夜は、小屋のすぐ前のモチモチの木に、勇気のある子どもしか見ることができない灯がともるといふ。
- 3 「……それじゃあおらは、とつてもだめだ……。」
- 3 その真夜中に、じさまが腹を押さえて苦しんだ……。

豆太は、一人で
お医者様を呼びに
行けるかしら。



6年 狂言 盆山 📖 26~33

●狂言を通して、日本の言葉の文化を体験します。

- 室町時代に能と共に盛んになる。
- 風刺や失敗談など、喜劇的な内容の多い、せりふとしぐさによる劇。
- せりふは当時の日常的な言葉。

＜盆山＞

シテ(主役)……男
アド(わき役)……何某

盆山を盗みに入った「男」。それを見つけた「何某」は、隠れている「男」をさんざんからかう。

「盆山は、お盆の上に乗った箱庭のようなものだ。男に気づいた何某は、何と言ったからかったのかな？」



5年 学校を百倍すてきにしよう 📖 26~31

●学校をすてきにする方法について、クラスで発表会をします。

●主張がより良く伝わるように、提案の構成を工夫します。

- 1 具体的なアイデアをいくつも書き出して、イメージマップを作る。
- 2 良いアイデアを選び、理由を考える。
- 3 表現や組み立てを工夫して、スピーチの構成メモを作る。
- 4 アイデアの発表会をする。

たとえば、提案を先に、理由を後に話すと話がわかりやすくなるね。

